

総合労働協約改訂 団体交渉スタート!

「明るく働きがいのある職場づくり」に向けて 主旨説明を行う

本部は、8月27日に1回目の「総合労働協約改訂」交渉を行い、要求の主旨説明を行った。

要求内容は、各支部から集約した総合労働協約改訂の要求項目及び、7月10日に開催した第39回定期大会における代議員からの発言を反映して94項目に精査し、8月17日に申第1号で会社に申し入れたものである。

【主な要求項目】

- ・65歳定年及び70歳までの就業機会確保等、環境変化に対応した制度構築の検討
- ・年間休日の増
- ・時間外労働の平準化及び割増率の増
- ・人事異動の事前通知日数の延長
- ・育児短時間勤務及び看護休暇の適用緩和
- ・半休制度の適用拡大
- ・保存休暇の適用拡大
- ・(私傷病の日数、子の学校行事等)
- ・有給休暇の新設(不妊治療、ボランティア等)
- ・災害休暇の適用拡大
- ・育児介護休業法施行規則等の改正に伴う柔軟な対応
- ・女性が早期に職場復帰できる支援体制の拡充
- ・55歳以上の基本給支給率の改善及び適用時期

の見直し
・技能、職務手当の新設及び増額並びに支払い基準の拡大
・乗務員手当の改善及び教導手当の増額
・人間ドックの適用拡大、脳ドック等への補助
・新型コロナウイルスへの柔軟な対応
・準組合員(エキスパート社員)の短日数勤務制度及び専用行路拡大
・準組合員(エキスパート社員)の期末一時金の係数撤廃
・無期雇用契約の準組合員への退職慰労金制度の新設

交渉で「私たちは、安全・安定輸送を第一義に効率化施策や中長期的な政策課題解決にも協力している。現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、会社の経営状況はこれまでに経験したことのない危機的状況に陥っているが、現場で奮闘する組合員は、猛暑のなか公共交通機関に働く者としての責任感と使命感を持って業務に取り組んでいる。この間の組合員の努力に、勤労意欲のさらなる高揚を図るとともに、コロナ禍に対応できる働き方実現の

ための制度改善に向け前向きに検討するよう強く求める」と訴えた。組合の主張に対して会社は「会社の体力、貴側の要求を十分踏まえ、今後鋭意検討していく」との考え方を示した。引き続き会社側より、申第2号及び申第3号で申し入れた準組合員(エキスパート社員)及び契約社員(エキスパート社員)の賃金引き上げに、エキスパート社員の基本賃金については、世間の動向や会社の経営状況を勘案した結果、今年度の改定は行わないこととする。パートナースタッフ及びサポーター社員の契約基本賃金については、世間相場の動向等を総合的に勘案した結果、今年度の改定は行わないこととする」との回答が出された。

これに対し組合側は、「エキスパート社員及び契約社員の職場での責任や役割等は非常に大きくなっており、勤労意欲向上のためにも今後とも賃金改善・処遇制度の確立に向けた取り組みは重要であると認識している」と訴え前向きな検討を要請した。また、申第1号のうち「列車乗務員として雇用する契約社員の社員採用

時の初任給等について」会社から回答が示され協議を行った。交渉終了後、業務対策委員会を開催し検討した結果、準組合員の賃金の引き上げについては、現在の極めて厳しい会社の経営状況を勘案すると、これ以上の前進は困難と判断し了承した。また、「列車乗務員として雇用する契約社員の社員採用時の初任給等」について、不公平感が発生しない制度であることを確認したことから、妥結した。

詳しくは、JR四国労働組合(詳細は、JR四国労働組合No.2を参照)

ジェイアール四国ハスも団体交渉を開始

ジェイアール四国ハスの総合労働協約改訂等について、8月17日に申第4号及び申第5号で会社に申し入れ、8月27日の第1回交渉において組合の要求実現に向けて主旨説明を行い、前向きな回答を強く要請し議論した。交渉で組合は「会社を取り巻く環境が厳しい状況にあることは理解するものの、組合員は新型コロナウイルス感染症の影響による業務量の減少に伴い待命休職を余儀なくされている。今回の休職は会社経営上の都合によるものであることから、昇給の取り扱いを改善するとともに、賞与の算定における欠勤期間から除外するなど、諸制度の改善を強く求める」と訴えた。

なお、交渉終了後、会社より「社員登用試験の受験資格の特例扱い」について説明があった。その内容は、「今後の当社における運転係の確保を勘案し、比較的短期に社員登用試験受験の機会を提供することによる人材の確保、就業の定着をねらいとして、受験資格とする経過年数が登用を行う4月1日時点で6箇月以上あることとする。ただし、2021年4月1日登用者選考に係る登用試験の受験資格に限る取扱いとする。実施時期は2020年10月1日以降に実施する社員登用試験に適用する」というものであった。

第2回本部執行委員会開催

8月1日(土)12時より越えて「こう」と述べた。その後、特別執行委員会の指定を行い、議事に入った。

冒頭の挨拶で大谷執行委員長は「7月の第39回定期大会では30名の代議員から運動方針を補強する立場から発言があり承認された。方針に掲げた『安全・安定・安心輸送の確立』をはじめとする3本柱の具現化に向け一年間の運動を展開していきたい。また、新型コロナウイルス感染症は未だ収束が見通せず、JR四国グループはこれまでに経験したことのない危機的状況に陥っているが、安全の確保を第一義に労使一体となつて、この難局を乗り越えていこう」と述べた。その後、特別執行委員会の指定を行い、議事に入った。

【経過報告】

- ①(組織) 組織の強化拡大
- ②(業務) 第1回業務対策委員会
- ③(青年) 第28回定期委員会(政策)
- ④(新型コロナウイルス) 新型コロナウイルス感染症に伴う政策課題解決の取り組み
- ⑤「JR二島・貨物経営自立実現PT」の取り組み
- ⑥【議事】 ①第49回衆議院議員選挙に対する推薦候補者の承認について
- ②2020年度「総合労働協約改訂」の取り組みについて
- ③当面するスケジューリングについて
- ④その他

冒頭の挨拶で大谷執行委員長は「7月の第39回定期大会では30名の代議員から運動方針を補強する立場から発言があり承認された。方針に掲げた『安全・安定・安心輸送の確立』をはじめとする3本柱の具現化に向け一年間の運動を展開していきたい。また、新型コロナウイルス感染症は未だ収束が見通せず、JR四国グループはこれまでに経験したことのない危機的状況に陥っているが、安全の確保を第一義に労使一体となつて、この難局を乗り越えていこう」と述べた。その後、特別執行委員会の指定を行い、議事に入った。

第1回業務対策委員会開催

8月1日(土)10時40分より、本部1階会議室において「第1回業務対策委員会」が開催された。

本委員会では、各支部において集約された175項目の要求項目を各委員からの意見等により精査し、今年度の総合労働協約改訂の要求項目として94項目にまとめた。



2020年度 部会三役会議開催

9月2日(水)15時30分より、本部1階会議室において「部会三役会議」が開催された。

議事では、昨年度の経過を確認した後、今年度の取り組みについて議論が行われ、営業・運転・工務・事業開発の各部会が自主的に活動し、安全最優先の職場風土を構築することを確認した。



支部定期大会始まる！

各支部定期大会は、本
社支部を皮切りに順次開
催され、向こう一年間の
活動方針等について満場
一致で承認された。

本社支部



8月26日(水) 18時30
分から、「本部1階会議
室」において、本社支部
第34回定期大会が開催さ
れた。

大会は、新型コロナウイルス
感染拡大防止の
観点から、全議案を書面
による議決とし、執行部
と大会議長、議事運営委
員及び資格審査委員に選
出されている代議員のみ
が出席した。
冒頭、運輸部分会の池
田代議員を議長に選出し
大会が進行した。執行部
を代表して挨拶に立った
林執行委員長は、安全・
安定輸送の取り組み、組
織の充実・強化、労働環
境改善や政策課題解決の
取り組みなどについて所
信を述べるとともに課題
を提起した。
議事では、執行部から
新年度の運動方針案・予
算案を提起し、事前に書

面を集約した代議員から
の意見に執行部が答弁を
行った後、同意確認書に
より代議員全員の賛成が
確認され、全ての議案が
採択された。最後に、本
社支部の益々の飛躍を目
指し、林執行委員長の団
結カンパニーで終了した。

高知支部



8月29日(土) 15時か
ら「高知総合事務所3階
会議室」において、高知
支部第34回定期大会を開
催し、新年度の運動方針
を満場一致で決定した。
今大会は、新型コロナウイルス
感染拡大防止を
止するため書面議決の形
式が採られた。

河野執行委員長は冒頭
の挨拶で、安全・安定輸
送の取り組み、労働環境
改善に向けた取り組み、
政治との関わりや今後の
取り組みなどについて考
えを述べた。
大会質疑では、安全の
取り組み、要員の確保、
労働環境の改善、政治共
関の取り組み等について
質疑があり、執行部が答
弁を行った。

最後に、河野執行委員
長の団結カンパニーで締
めくくり終了した。

徳島支部



9月4日(金)、徳島
県徳島市「JRホテルク
レメント徳島」において、
徳島支部第34回定期大会
が開催された。
大会は14時から、三好

副執行委員長の開会挨拶
で始まり、徳島運輸所分
会の河野代議員を議長に
選出した。
井内執行委員長は冒頭
の挨拶で、コロナ禍の影
響による厳しい経営環境
のなか、安全・安定輸送
の取り組みに敬意を表す
るとともに、収入の確保
に向けた取り組み、組織
の充実・強化、労働条件
改善の取り組みなどにつ
いて決意を述べた。
議事では、執行部から
新年度の活動方針及び予
算案が提起され、6名の
代議員から方針等を補強
する発言があった。その
後、執行部が答弁を行い、
方針等が満場一致で採択
され、井内執行委員長の
団結カンパニーで大会を
締めくくった。

香川支部

香川支部第34回定期大
会は、9月5日(土) 13
時より、新型コロナウイルス
感染拡大防止の観

点から、「本部1階会議
室」をメイン会場に、参
加者をWeb会議システ
ムでつなぐライブ形式に
より開催され、議長にワ
ー高松管理駅分会の平口
代議員を選出し大会を進
行した。
執行部を代表して挨拶
に立った中野執行委員長
は、安全・安定輸送の取
り組み、組織の充実・強
化、労働環境改善、政治・
政策活動への取り組みな
どについて考えを述べ課
題を提起した。
また、大会には国民
主党の玉木代表より、激



励と連帯のビデオメッセー
ジが寄せられた。
書面により提案された
各議案は、代議員から事
前に受けた質疑に対する
執行部答弁も含め、同意
確認書によって満場一致
の採択が確認された。
最後に、中野執行委員
長の「団結カンパニー」
で、香川支部の今後の運
動の一層の展開と、さら
なる前進に向けて決意を
固め合った。

教育・広報委員会 サークル協議会運営委員会開催

8月19日(水) 15時30
分より、本部1階会議室
において「教育・広報委
員会」が開催された。
議事では、経過報告の
後、今年度の取り組みが
提起された。
教育活動については、
①次世代を担うリーダー
の発掘・育成 ②各級機
関組合員への実践教育の
推進 ③JR四国労組運
動の実践と継承、を重点
テーマとして教育活動に
取り組むこととした。具
体的には、ユニオンスク
ールの充実及び、支部・分

会における教育活動の活
性化に向けて本部のバッ
クアップ体制を強化する
ことを確認した。
広報活動については、
JR四国労組新聞は、大
会運動方針や経過報告は
もとより、組合員と密着
した記事に重点を置いた
親しみやすい紙面とし、
JR四国労組ニュース及び
自動車支部ニュースは
タイムリーな情報の提供
に努めるとも、JR連
合機関誌の発行に協力す
ることを確認した。
続いて、16時30分から



**ユニオンスクール
「フレッシュマンコース」を開催します！**

- 開催日：2020年10月10日(土)
2020年10月20日(火)
- 場 所：サンポートホール高松 会議室
- 対象者：入社5年以内
(2016年から2020年入社)の組合員

※詳しくはJR四国労組発第14号を参照。
希望者は所属分会長に申込書を提出してください。

**JR 連合賃金実態調査を実施
みなさんのご協力をお願いします！**

- ①対象者：全組合員
※出向以外の休職者・準組合員を除く
- ②対象賃金：2020年9月分の月例賃金
※9月25日支給分の給与明細書による
- ③集約日：10月6日(火) 本部必着

**ろうきん財形貯蓄
積立額の変更を受付中！**

年に1度のチャンス

受付期間：10月1日～10月11日

～手続きの流れ～
変更申込書をろうきんより入手！その場で記入いただき、提出し完了！
※財形貯蓄の届出印を押印いただきますのでご注意ください。

金額変更ご希望の方は、ろうきんへご連絡ください。
受付期間より早めのご連絡でも大丈夫です。
年に1度のチャンス！逃さないでくださいね！

第30回ゴルフ大会の開催について

と き 10月27日(火) 9時00分集合

と ころ 土佐山田ゴルフ倶楽部

高知県香美市土佐山田町
楠目3594-1

TEL 0887-52-3161

お申込は各支部まで！